

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台 —みんなの「THUMBNAIL」をつなげて—

第038号(R07.07.18)

～1学期 お世話になりました～

1学期、たいへんお世話になりました。毎日、暑い日が続きましたね。ご家庭でも、学校でも、熱中症にならないように対策しましたね。

このような状況でも、南小学校の児童、教職員、あたたかい保護者、そして地域の皆様の支えを感じながら、学校を経営できたことは幸せな時間を過ごしたと思います。

～通知表について～

1 所見

1学期の所見欄には、「教育相談では、大変お世話になりました。1学期の所見は、教育相談の内容に代えさせていただきます。」と表記しました。先日、実施した教育相談で、1学期の様子をお伝えしました。

文章で伝えるよさもありますが、実際にお話するよさを感じ取ってもらえたと思います。「課題を共有し、意見を交換して、お子様の成長につなげたい。」など、今回の面談で方向性が見いだされたことだと思います。

2 お願い

通知表を見ると、1学期の様子が伝わってくると思います。それぞれの子供たちによいこと、もう少しがんばりたかったことなど、ドラマがありました。

まずは、お子さんのがんばりをほめていただければと思います。学習面でなくてもよいです。お子さんががんばった部分は、必ず、あります。

また、課題となっている部分は、その課題を解決するために、どのようなことをしていけばよいのか、具体的に考える必要があります。保護者だけの意見ではなく、お子さんの意見を踏まえながら、一緒に考えて下さい。2学期のさらなる成長に期待しています。

例えば、お子さんと保護者でこのような会話をするという方法もあります。

①学習面を見ながら、「1学期の学習は100点満点ならば何点くらいかな。」とお子さんに聞いかけて下さい。お子さんが「90点」と答えたら、保護者が「がんばったね。足りなかった10点はどこなの。」と問い合わせて下さい。そして、10点の部分を改善する方法を一緒に考えましょう。

②生活面を見ながら、「思いやり・協力」に○がついていたら、「友達に優しくできるって、すてきなことだよね。2学期は、どの項目をがんばってみたいかな。」と問い合わせて、お子さんの答えを基に、一緒に考えましょう。